

＜教育単位構築の意図＞	
<p>母性看護学の対象は、主として健康人であり、健康の維持・増進を図る中で、ライフサイクルにおいて性・生殖にかかわる発達課題を達成する立場にある人々である。活動の中心は、対象のライフステージに適合した性（性的側面における健康）・生殖（次世代の育成力）に関する行動変容への支援である。また、それはウェルネス型の看護の習得を主眼とし、その基盤には「男女共生社会における性と生殖に関する権利・倫理」をもとにして教育内容を構築した。</p>	
教育単位	とりあげる看護技術
I. 母性看護の概念	＜該当看護技術なし＞
II. 母性看護と倫理	＜該当看護技術なし＞
III. 母性看護の特徴	＜該当看護技術なし＞
IV. 母性看護過程	<p>1. ヘルスアセスメント</p> <p>1) 健康歴の聴取（月経歴・既往妊娠分娩）</p> <p>2) フィジカルアセスメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊産褥婦：乳房・外陰部視診、腹部触診、胎児心音聴取 ・新生児：全身の外観・行動の観察 ・異常状態の観察 ・身体各部の系統別診査 新生児：頭頸部・胸部・腹部・その他全身の診査 ・身体の計測 妊産褥婦：体重・腹囲・子宮底 新生児：身長・体重・頭囲・腹囲・胸囲 ・生体情報の測定 新生児：バイタルサイン、採血、ME ・検査のアセスメント <p>3) 発達アセスメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新生児：身体的・精神的発達のアセスメント ・思春期・更年期：身体的・精神的・社会的発達のアセスメント <p>2. 記録・報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護に必要な記録：助産録・母子手帳・出生証明書 <p>3. 看護過程展開</p>
V. 非妊娠期の看護	<p>1. 生理的基本ニーズに関する看護技術</p> <p>1) 身体の清潔に関する看護技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思春期女性：月経時 ・更年期女性：外陰部 <p>2) 栄養に関する看護技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肥満・やせ・貧血 <p>3) 排泄に関する看護技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更年期女性：尿失禁

教育単位	とりあげる看護技術
VI. 周産期の看護	<p>2. 関係形成に関する看護技術</p> <p>1) コミュニケーションに関する看護技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思春期における異性・家族とのコミュニケーション ・成熟期・更年期における夫婦間・家族間とのコミュニケーション <p>3. 環境適応と自立支援に関する看護技術</p> <p>1) 指導・教育・相談に関する看護技術</p> <p>(1) 指導内容に応じた教育技法・相談</p> <p>(2) 対象に応じた教育技法・相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非妊娠期の保健指導・教育・相談：性教育、思春期保健指導、家族計画指導、不妊相談、更年期保健指導 ・性のセルフケア：性生活指導、セルフケア ・栄養指導 ・自己身体像の変化への対処 <p>1. 生理的基本ニーズに関する看護技術</p> <p>1) 身体の清潔に関する看護技術</p> <p>(1) 妊産褥婦：外陰部・乳房・衣服</p> <p>(2) 新生児：沐浴・清拭・おむつ交換・さい処置</p> <p>2) 栄養に関する看護技術</p> <p>(1) 妊産褥婦：肥満・貧血・中毒症</p> <p>(2) 新生児：母乳栄養・びん哺乳・調乳・排気</p> <p>3) 体位変換・移動等に関する看護技術</p> <p>(1) 産婦：体位変換・分娩時体位</p> <p>(2) 新生児：体位の保持・抱き方</p> <p>4) 環境整備に関する看護技術</p> <p>(1) 産婦・褥婦：産床の整備・褥室（母子同室含）の環境整備</p> <p>(2) 分娩室・新生児室の環境整備</p> <p>(3) 保育器内の環境整備</p> <p>5) 睡眠・休息に関する看護技術</p> <p>(1) 産褥婦：睡眠・休息の調整</p> <p>6) マイナートラブルに対する対処</p> <p>2. 関係形成に関する看護技術</p> <p>1) コミュニケーションに関する看護技術</p> <p>(1) 産婦・家族：分娩時のコミュニケーション</p> <p>(2) 新生児：アイコンタクト・タッチケア・声かけ</p> <p>(3) 新生児の家族とのコミュニケーション</p> <p>3. 心理・社会的 basic ニーズに関する看護技術</p> <p>1) 日常生活過程にかかわる予防・緩和に関する看護技術</p> <p>(1) 苦痛予防</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦のリラクゼーショントレーニング 産婦に適した用品の選択

教育単位	とりあげる看護技術
VII. 健康逸脱の看護	<p>(2) 産痛緩和</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産婦：呼吸法・補助動作・入浴・足浴・指圧マッサージ・温罨法 ・環境整備：アロマ・音楽・色 <p>2) 自己の身体像の変化への対処</p> <p>3) 家族の役割機能の変化への対処に関する看護技術(出産による)</p> <p>(1) 生活環境の変化への対処</p> <p>(2) 役割変化への対処</p> <p>(3) 家族機能変化への対処</p> <p>4. 環境適応と自立支援に関する看護技術</p> <p>1) 入退院に関する看護技術</p> <p>2) 教育・指導に関する看護技術</p> <p>(1) 指導内容に応じた教育技法</p> <p>(2) 対象に応じた教育技法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期の保健指導：妊婦指導・出産準備教育 ・産褥期の保健指導：育児指導・授乳指導・褥婦指導 <p>1. 診断・治療過程に関する看護技術</p> <p>1) 検査・検体採取に関する看護技術</p> <p>(1) 検体採取</p> <p>(2) 穿刺時の介助：羊水穿刺</p> <p>(3) 検査時の介助：超音波検査・不妊検査・分娩監視装置</p> <p>2) 診察に関する看護技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊産褥婦：腹部触診・内診 ・新生児：身体各部系統別診査・神経学的診査 <p>3) 与薬と管理に関する看護技術</p> <p>4) 処置に関する看護技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合併症をもつ妊産褥婦への処置 <p>2. 身体・心理・社会的課題への安全・安寧に関する看護技術</p> <p>1) 身体的課題への対処に関する看護技術</p> <p>(1) 防衛機能の障害による症状への対処</p> <ul style="list-style-type: none"> ・STD、HIV/AIDS、垂直感染 <p>(2) リプロダクティブ障害による症状への対処</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性・生殖機能の障害への対処 <p>(3) 妊娠・分娩・産褥の異常・合併症に対する対処</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期安静：多胎、中毒症・流早産 ・心身に障害をもつ妊産褥婦 <p>2) 心理・社会的課題への対処に関する看護技術</p> <p>(1) 自己知覚障害への対処</p> <p>(2) 性的指向</p> <p>3) 人の死の過程に係わる看護技術</p> <p>(1) 死と死後の遺体への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胎児・新生児の死の徴候・観察

教育単位	とりあげる看護技術
VIII. 母性看護管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児と家族のお別れの環境づくり ・ 児の死後の処置 3. 危機的状況への対処に関する看護技術 <ul style="list-style-type: none"> 1) 身体的危機への対処に関する看護技術 <ul style="list-style-type: none"> ・ 突然の腹痛・大出血・羊水栓塞・DIC、ショック 2) 心理・社会的危機への対処 <ul style="list-style-type: none"> (1) 病名告知の過程への対処 <ul style="list-style-type: none"> ・ 胎児死亡・新生児仮死・先天異常児・分娩障害児 ・ 不妊症 (2) 死・別離への対処 1. 予防・危険からの防護に関する看護技術 <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染予防：STD,HB,HIV/AIDS 2. 自己・災害への対処に関する看護技術 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新生児の取り扱い・誘拐 ・ 配偶子の取り扱い 3. 社会資源・社会支援システムの活用に関する看護技術

＜教育単位構築の意図＞

在宅・地域看護学は、地域で生活する人々の健康の維持増進と健康障害をもつ人々の療養支援、生活を支えることを目的とする。在宅・地域看護学は、在宅看護学と地域看護学からなり、相互に関連していることから一体の科目として7つの教育単位を構成した。「地域看護概論」で教授する在宅・地域看護の基本概念、知識に基づき、地域看護における独自の看護技術として、「地域看護過程」「地域における個人・家族への援助」「地域における集団への援助」「地域ケアシステム」を構成した。「地域看護の援助技術」は、対象別健康管理であり、他の看護学領域との関連が強く、地域看護で特に強調して教授する必要がある内容を取り上げている。また、「在宅看護」は、他の領域で学習している技術を基礎として在宅という場の違いを考慮した看護実践ができる技術として構成している。

教育単位	とりあげる看護技術
I. 地域看護概論	＜該当看護技術なし＞
II. 地域看護過程	地域看護診断の技術 情報の収集とアセスメント 地域看護活動計画の立案 地域看護活動の展開 地域看護活動の評価
III. 地域看護における個人・家族への援助	家庭訪問 援助技術：問題解決過程への援助 力量形成への援助 対象の主体化への援助 在宅でのカウンセリング技術 在宅での看護技術 家族への支援・指導技術 社会資源の活用方法 住居・生活環境の調整
IV. 地域看護における集団への援助	保健指導・カウンセリング技術 集団健診・健康管理 健診の企画運営 問診・健康歴の収集技術 保健指導技術（対象別） 健康教育 健康教室などの企画 運営・展開技術 グループワーク 教材の開発と活用
V. 地域ケアシステム	地域組織化技術（向上目標） コーディネーション技術
VI. 地域看護の援助技術	ライフステージ別 1) 小児・母性保健における看護技術

教育単位	とりあげる看護技術
VII. 在宅看護	2) 成人保健における看護技術 3) 老年保健における看護技術 健康障害別 1) 感染症保健における看護技術 2) 歯科保健における看護技術 3) 難病保健における看護技術 4) 精神保健における看護技術 活動場所別 1) 学校保健 2) 産業保健 在宅看護過程の展開技術 ケアマネジメント技術 在宅看護技術 療養者、家族への支援技術 心理・社会的支援技術 日常生活援助 栄養管理と食事援助技術 活動と移動への援助技術 清潔、排泄への援助技術 住居・生活環境の整備 治療・医療的援助技術 在宅酸素療法、人工呼吸器管理 経管栄養、IVH、人工透析 膀胱留置カテーテル、ストマケア 褥瘡、服薬管理、静脈注射 リハビリテーション 感染予防、医療事故防止

資料Ⅲ. 看護技術教育基準に関する調査および検討結果

表 1. 臨地・臨床で求められる看護技術項目と臨床指導者の教育の実態と認識

表 2. 看護基礎教育の過程で必要な看護技術と教育の可能性

資料Ⅲ. 看護技術教育に関する調査および検討結果

表1 臨地・臨床で求められる看護技術項目と臨床指導者の教育の実態と認識

I生活過程に関する援助技術(生活行動への援助技術)

枠組み	大項目	中項目	臨地実習における実施可能性																																							
			A								B								C								D								E							
			日頃の指導内容								基礎教育での指導期待内容								無免許でも実施可能と思うもの								指導下のみで実施可能と思うもの								見学に留めた方がよいと思うもの							
			○		×		不明		非該当		○		×		不明		○		×		不明		○		×		不明		○		×		不明									
実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%													
身体 の清潔・ 整容・ 更衣		1)望ましい身だしなみ	240	84.8	29	10.2	14	4.9	56		308	90.9	23	6.8	8	2.4	316	93.2	18	5.3	5	1.5	109	32.2	219	64.6	11	3.2	7	2.1	320	94.4	12	3.5								
		2)歯磨き	220	77.7	49	17.3	14	4.9	56		302	89.1	28	8.3	9	2.7	274	80.8	59	17.4	6	1.8	145	42.8	185	54.6	9	2.7	9	2.7	318	93.8	12	3.5								
		3)義歯の手入れ	226	79.9	43	15.2	14	4.9	56		292	86.1	38	11.2	9	2.7	292	86.1	42	12.4	5	1.5	132	38.9	197	58.1	10	2.9	11	3.2	316	93.2	12	3.5								
		4)含嗽	239	84.5	30	10.6	14	4.9	56		312	92.0	18	5.3	9	2.7	261	77.0	72	21.2	6	1.8	151	44.5	180	53.1	8	2.4	9	2.7	318	93.8	12	3.5								
		5)全身清拭	258	91.2	11	3.9	14	4.9	56		328	96.8	2	0.6	9	2.7	205	60.5	125	36.9	9	2.7	197	58.1	137	40.4	5	1.5	9	2.7	318	93.8	12	3.5								
		6)洗髪	252	89.0	17	6.0	14	4.9	56		323	95.3	7	2.1	9	2.7	219	64.6	111	32.7	9	2.7	189	55.8	145	42.8	5	1.5	8	2.4	319	94.1	12	3.5								
		7)沐浴	162	57.2	102	36.0	19	6.7	56		293	86.4	38	11.2	8	2.4	118	34.8	209	61.7	12	3.5	259	76.4	75	22.1	5	1.5	41	12.1	286	84.4	12	3.5								
		8)入浴	237	83.7	32	11.3	14	4.9	56		300	88.5	30	8.8	9	2.7	181	53.4	149	44.0	9	2.7	232	68.4	102	30.1	5	1.5	20	5.9	307	90.6	12	3.5								
		9)陰部・肛門部洗浄	247	87.3	22	7.8	14	4.9	56		309	91.2	21	6.2	9	2.7	169	49.9	161	47.5	9	2.7	216	63.7	118	34.8	5	1.5	30	8.8	297	87.6	12	3.5								
		10)衣服の着脱	261	92.2	8	2.8	14	4.9	56		326	96.2	4	1.2	9	2.7	248	73.2	83	24.5	8	2.4	162	47.8	171	50.4	6	1.8	7	2.1	320	94.4	12	3.5								
排 泄		1)健康の維持・増進のための援助	240	84.8	25	8.8	18	6.4	56		313	92.3	14	4.1	12	3.5	167	49.3	158	46.6	14	4.1	193	56.9	129	38.1	17	5.0	24	7.1	294	86.7	21	6.2								
		2)床上排泄援助(便器・尿器使用)	252	89.0	16	5.7	15	5.3	56		321	94.7	9	2.7	9	2.7	210	61.9	118	34.8	11	3.2	192	56.6	140	41.3	7	2.1	13	3.8	310	91.4	16	4.7								
		3)ポータブルトイレ使用による排泄援助	248	87.6	21	7.4	14	4.9	56		308	90.9	22	6.5	9	2.7	208	61.4	119	35.1	12	3.5	201	59.3	131	38.6	7	2.1	11	3.2	312	92.0	16	4.7								
		4)おむつ交換	243	85.9	26	9.2	14	4.9	56		296	87.3	34	10.0	9	2.7	238	70.2	91	26.8	10	2.9	184	54.3	147	43.4	8	2.4	12	3.5	311	91.7	16	4.7								
		5)排泄異常時の対応																																								
		①摘便	136	48.1	133	47.0	14	4.9	56		234	69.0	95	28.0	10	2.9	48	14.2	281	82.9	10	2.9	167	49.3	164	48.4	8	2.4	159	46.9	170	50.1	10	2.9								
		②浣腸	212	74.9	57	20.1	14	4.9	56		302	89.1	29	8.6	8	2.4	59	17.4	270	79.6	10	2.9	231	68.1	102	30.1	6	1.8	97	28.6	231	68.1	11	3.2								
		③導尿	182	64.3	87	30.7	14	4.9	56		287	84.7	44	13.0	8	2.4	29	8.6	300	88.5	10	2.9	180	53.1	151	44.5	8	2.4	155	45.7	176	51.9	8	2.4								
		④留置カテーテル挿入中の看護	239	84.5	30	10.6	14	4.9	56		300	88.5	30	8.3	9	2.7	72	21.2	256	75.5	11	3.2	243	71.7	89	26.3	7	2.1	64	18.9	265	78.2	10	2.9								
		⑤人工肛門の看護	171	60.4	96	33.9	16	5.7	56		236	69.6	94	27.7	9	2.7	58	17.1	271	79.9	10	2.9	219	64.6	112	33.0	8	2.4	112	33.0	217	64.0	10	2.9								
⑥人工膀胱の看護	105	37.1	161	56.9	17	6.0	56		201	59.3	129	38.1	9	2.7	52	15.3	277	81.7	10	2.9	195	57.5	134	39.5	10	2.9	135	39.8	197	58.1	7	2.1										
⑦尿失禁時の看護	222	78.4	45	15.9	16	5.7	56		303	89.4	26	7.7	10	2.9	140	41.3	189	55.8	10	2.9	228	67.3	103	30.4	8	2.4	36	10.6	291	85.8	12	3.5										
生 活 行 動 に 関 する 援 助 技 術		1)健康の維持・増進のための援助	247	87.3	19	6.7	17	6.0	56		318	93.8	10	2.9	11	3.2	184	54.3	144	42.5	11	3.2	200	59.0	127	37.5	12	3.5	23	6.8	300	88.5	16	4.7								
		2)食事摂取援助・経口的摂取	256	90.5	13	4.6	14	4.9	56		324	95.6	6	1.3	9	2.7	229	67.6	100	29.5	10	2.9	189	55.8	142	41.9	8	2.4	17	5.0	308	90.9	14	4.1								
		3)食事摂取困難時の対応																																								
		①経管栄養法	213	75.3	56	19.8	14	4.9	56		291	85.8	40	11.8	8	2.4	56	16.5	274	80.8	9	2.7	229	67.6	103	30.4	7	2.1	105	31.0	224	66.1	10	2.9								
		②麻痺・嚥下困難などの状況下での摂取方法	212	74.9	57	20.1	14	4.9	56		289	85.3	42	12.4	8	2.4	61	18.0	269	79.4	9	2.7	242	71.4	91	26.8	6	1.8	90	26.5	238	70.2	11	3.2								
		1)健康維持・増進のための運動援助	244	86.2	21	7.4	18	6.4	56		313	92.3	15	4.4	11	3.2	186	54.9	143	42.2	10	2.9	204	60.2	123	36.3	12	3.5	22	6.5	301	88.8	16	4.7								
		2)臥位から座位とその関連行動	256	90.5	13	4.6	14	4.9	56		324	95.6	7	2.1	8	2.4	205	60.5	125	36.9	9	2.7	218	64.3	116	34.2	5	1.5	9	2.7	318	93.8	12	3.5								
		3)ベットからの離床とその関連行動	254	89.8	14	4.9	15	5.3	56		323	95.3	7	2.1	9	2.7	175	51.6	154	45.4	10	2.9	240	70.8	93	27.4	6	1.8	12	3.5	314	92.6	13	3.8								
		4)必要な体位変換と良肢位保持	259	91.5	10	3.5	14	4.9	56		326	96.2	5	1.5	8	2.4	170	50.1	161	47.5	8	2.4	234	69.0	98	28.9	7	2.1	13	3.8	314	92.6	12	3.5								
		5)車椅子への移乗・移動	259	91.5	10	3.5	14	4.9	56		326	96.2	5	1.5	8	2.4	172	50.7	158	46.6	9	2.7	248	73.2	86	25.4	5	1.5	12	3.5	315	92.9	12	3.5								
6)ストレッチャーへの移乗・移動	243	85.9	26	9.2	14	4.9	56		316	93.2	15	4.4	8	2.4	139	41.0	190	56.0	10	2.9	267	78.8	67	19.8	5	1.5	18	5.3	309	91.2	12	3.5										
7)歩行介助(器具使用を含む)	246	86.9	23	8.1	14	4.9	56		307	90.6	23	6.8	9	2.7	158	46.6	172	50.7	9	2.7	233	68.7	101	29.8	5	1.5	25	7.4	302	89.1	12	3.5										
8)運動・訓練促進の援助	236	83.4	33	11.7	14	4.9	56		296	87.3	34	10.0	9	2.7	135	39.8	196	57.8	8	2.4	236	69.6	96	28.3	7	2.1	32	9.4	296	87.3	11	3.2										
9)補装具装着技術	151	53.4	114	40.3	18	6.4	56		210	61.9	120	35.4	9	2.7	98	28.9	230	67.8	11	3.2	214	63.1	114	33.6	11	3.2	91	26.8	239	70.5	9	2.7										
環 境 調 整		1)病床の準備	260	91.9	9	3.2	14	4.9	56		325	95.9	5	1.5	9	2.7	281	82.9	52	15.3	6	1.8	140	41.3	189	55.8	10	2.9	10	2.9	316	93.2	13	3.8								
		2)病室の整備	262	92.6	7	2.5	14	4.9	56		325	95.9	5	1.5	9	2.7	295	87.0	38	11.2	6	1.8	127	37.5	202	59.6	10	2.9	10	2.9	316	93.2	13	3.8								
		3)生活空間の整備	258	91.2	11	3.9	14	4.9	56		321	94.7	9	2.7	9	2.7	297	87.6	35	10.3	7	2.1	125	36.9	205	60.5	9	2.7	12	3.5												

枠組み	大項目	中項目	臨地実習における実施可能性																																	
			A						B						C						D						E									
			日頃の指導内容						基礎教育での指導期待内容						無免許でも実施可能と思うもの						指導下のみで実施可能と思うもの						見学に留めた方がよいと思うもの									
			○		×		不明		非該当		○		×		不明		○		×		不明		○		×		不明		○		×		不明			
実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%					
ヘルスアセスメントに関わる技術		1)健康歴聴取	234	82.7	35	12.4	14	4.9	56		318	93.8	11	3.2	10	2.9	142	41.9	188	55.5	9	2.7	215	63.4	113	33.3	11	3.2	26	7.7	297	87.6	16	4.7		
		2)フィジカルアセスメント	192	67.8	76	26.9	15	5.3	56		319	94.1	10	2.9	10	2.9	122	36.0	205	60.5	12	3.5	226	66.7	103	30.4	10	2.9	17	5.0	306	90.3	16	4.7		
		3)発達アセスメント	208	73.5	60	21.2	15	5.3	56		325	95.9	3	0.9	11	3.2	129	38.1	198	58.4	12	3.5	224	66.1	106	31.3	9	2.7	13	3.8	310	91.4	16	4.7		
		4)全身状態の観察	262	92.6	7	2.5	14	4.9	56		328	96.8	1	0.3	10	2.9	139	41.0	189	55.8	11	3.2	214	63.1	114	33.6	11	3.2	13	3.8	310	91.4	16	4.7		
		5)異常状態の観察	261	92.2	8	2.8	14	4.9	56		326	96.2	3	0.9	10	2.9	117	34.5	210	61.9	12	3.5	235	69.3	93	27.4	11	3.2	34	10.0	291	85.8	14	4.1		
		6)測定技術																																		
		①身体の計測	244	86.2	25	8.8	14	4.9	56		324	95.6	5	1.5	10	2.9	214	63.1	114	33.6	11	3.2	184	54.3	145	42.8	10	2.9	11	3.2	313	92.3	15	4.4		
		②生体情報の測定																																		
		・体温測定	258	91.2	11	3.9	14	4.9	56		328	96.8	1	0.3	10	2.9	234	69.0	96	28.3	9	2.7	163	48.1	164	48.4	12	3.5	7	2.1	316	93.2	16	4.7		
		・呼吸測定	257	90.8	12	4.2	14	4.9	56		328	96.8	1	0.3	10	2.9	202	59.6	127	37.5	10	2.9	174	51.3	154	45.4	11	3.2	9	2.7	314	92.6	16	4.7		
		・呼吸音聴取	255	90.1	14	4.9	14	4.9	56		321	94.7	8	2.4	10	2.9	153	45.1	175	51.6	11	3.2	212	62.5	117	34.5	10	2.9	12	3.5	311	91.7	16	4.7		
		・心音聴取	211	74.6	58	20.5	14	4.9	56		307	90.6	22	6.5	10	2.9	147	43.4	181	53.4	11	3.2	207	61.1	121	35.7	11	3.2	20	5.9	304	89.7	15	4.4		
		・血圧測定	260	91.9	9	3.2	14	4.9	56		328	96.8	1	0.3	10	2.9	199	58.7	131	38.6	9	2.7	170	50.1	157	46.3	12	3.5	8	2.4	314	92.6	17	5.0		
		・脈拍心拍数の測定	253	89.4	16	5.7	14	4.9	56		328	96.8	1	0.3	10	2.9	194	57.2	135	39.8	10	2.9	180	53.1	148	43.7	11	3.2	11	3.2	312	92.0	16	4.7		
		・CVP測定	131	46.3	137	48.4	15	5.3	56		223	65.8	105	31.0	11	3.2	45	13.3	281	82.9	13	3.8	192	56.6	136	40.1	11	3.2	150	44.2	177	52.2	12	3.5		
		・患者監視装置によるモニタリング	186	65.7	83	29.3	14	4.9	56		248	73.2	80	23.6	11	3.2	64	18.9	263	77.6	12	3.5	199	58.7	130	38.3	10	2.9	133	39.2	192	56.6	14	4.1		
		③血糖値測定	201	71.0	66	23.3	16	5.7	56		278	82.0	51	15.0	10	2.9	84	24.8	243	71.7	12	3.5	233	68.7	95	28.0	11	3.2	81	23.9	245	72.3	13	3.8		
		④尿比重測定	171	60.4	97	34.3	15	5.3	56		271	79.9	57	16.8	11	3.2	128	37.8	198	58.4	13	3.8	236	69.6	94	27.7	9	2.7	42	12.4	282	83.2	15	4.4		
		面接技術																																		
		1)健康問題対処に関する面接	141	49.8	123	43.5	19	6.7	56		244	72.0	79	23.3	16	4.7	74	21.8	247	72.9	18	5.3	173	51.0	149	44.0	17	5.0	152	44.8	170	50.1	17	5.0		
		生活と治療・看護の過程に必要な技術		1)健康歴の記録	223	78.8	46	16.3	14	4.9	56		318	93.8	10	2.9	11	3.2	125	36.9	203	59.9	11	3.2	221	65.2	105	31.0	13	3.8	57	16.8	268	79.1	14	4.1
		2)看護計画立案		244	86.2	25	8.8	14	4.9	56		320	94.4	8	2.4	11	3.2	117	34.5	211	62.2	11	3.2	222	65.5	106	31.3	11	3.2	43	12.7	281	82.9	15	4.4	
		3)経過記録		228	80.6	40	14.1	15	5.3	56		314	92.6	13	3.8	12	3.5	101	29.8	226	66.7	12	3.5	218	64.3	111	32.7	10	2.9	66	19.5	258	76.1	15	4.4	
		4)電子カルテ使用による記録		40	14.1	225	79.5	18	6.4	56		161	47.5	166	49.0	12	3.5	54	15.9	272	80.2	13	3.8	146	43.1	180	53.1	13	3.8	180	53.1	145	42.8	14	4.1	
		5)必要な治療に関わる報告		215	76.0	53	18.7	15	5.3	56		298	87.9	31	9.1	10	2.9	102	30.1	225	66.4	12	3.5	211	62.2	120	35.4	8	2.4	80	23.6	244	72.0	15	4.4	
		6)必要な看護に関わる報告		256	90.5	13	4.6	14	4.9	56		320	94.4	9	2.7	10	2.9	126	37.2	201	59.3	12	3.5	244	72.0	87	25.7	8	2.4	33	9.7	290	85.5	16	4.7	
7)クライアント(患者)への必要な報告・説明	231	81.6		38	13.4	14	4.9	56		303	89.4	26	7.7	10	2.9	94	27.7	233	68.7	12	3.5	228	67.3	100	29.5	11	3.2	85	25.1	240	70.8	14	4.1			
1)感染予防																																				
①手洗い	255	90.1		14	4.9	14	4.9	56		327	96.5	3	0.9	9	2.7	220	64.9	108	31.9	11	3.2	180	53.1	149	44.0	10	2.9	7	2.1	316	93.2	16	4.7			
②ガウンテクニック	230	81.3		39	13.8	14	4.9	56		324	95.6	6	1.8	9	2.7	178	52.5	151	44.5	10	2.9	220	64.9	109	32.2	10	2.9	16	4.7	307	90.6	16	4.7			
③滅菌物の取り扱い	252	89.0		17	6.0	14	4.9	56		325	95.9	5	1.5	9	2.7	123	36.3	205	60.5	11	3.2	257	75.8	72	21.2	10	2.9	22	6.5	301	88.8	16	4.7			
④隔離	214	75.6		55	19.4	14	4.9	56		312	92.0	18	5.3	9	2.7	98	28.9	229	67.6	12	3.5	210	61.9	118	34.8	11	3.2	104	30.7	221	65.2	14	4.1			
⑤医療廃棄物の処理	241	85.2		28	9.9	14	4.9	56		318	93.8	12	3.5	9	2.7	134	39.5	194	57.2	11	3.2	221	65.2	107	31.6	11	3.2	72	21.2	252	74.3	15	4.4			
⑥汚物の取り扱い	258	91.2		11	3.9	14	4.9	56		322	95.0	8	2.4	9	2.7	166	49.0	163	48.1	10	2.9	225	66.4	102	30.1	12	3.5	35	10.3	288	85.0	16	4.7			
2)安全の保持																																				
①転倒・転落防止	263	92.9		6	2.1	14	4.9	56		327	96.5	3	0.9	9	2.7	174	51.3	154	45.4	11	3.2	224	66.1	106	31.3	9	2.7	27	8.0	297	87.6	15	4.4			
②クライアント(患者)の確認行為	241	85.2		26	9.2	16	5.7	56		322	95.0	7	2.1	10	2.9	150	44.2	176	51.9	13	3.8	227	67.0	103	30.4	9	2.7	43	12.7	279	82.3	17	5.0			
③クライアント(患者)の暴行への対処	136	48.1		132	46.6	15	5.3	56		273	80.5	57	16.8	9	2.7	84	24.8	243	71.7	12	3.5	155	45.7	173	51.0	11	3.2	177	52.2	150	44.2	12	3.5			
④微生物汚染への対処	193	68.2		75	26.5	15	5.3	56		306	90.3	24	7.1	9	2.7	87	25.7	239	70.5	13	3.8	186	54.9	141	41.6	12	3.5	137	40.4	189	55.8	13	3.8			
3)問題行動への対応																																				
①適切な抑制	174	61.5		94	33.2	15	5.3	56		269	79.4	61	18.0	9	2.7	65	19.2	262	77.3	12	3.5	201	59.3	126	37.2	12	3.5	131	38.6	196	57.8	12	3.5			

IV看護の実践過程に必要な技術

No.5

枠組み	大項目	中項目	A																								B						C												D						E					
			日頃の指導内容												基礎教育での指導期待内容						無免許でも実施可能と思うもの						指導下のみで実施可能と思うもの						見学に留めた方がよいと思うもの																							
			○		×		不明		非該当		○		×		不明		○		×		不明		○		×		不明		○		×		不明																							
			実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%																						
看護の実践過程に必要な技術	技術過程 開程	1)問題解決思考に基づく看護行為の展開	248	87.6	17	6.0	18	6.4	56		320	94.4	6	1.8	13	3.8	130	38.3	195	57.5	14	4.1	234	69.0	89	26.3	16	4.7	14	4.1	303	89.4	22	6.5																						
		2)問題解決思考に基づくケース看護の展開	240	84.8	25	8.8	18	6.4	56		315	92.9	11	3.2	13	3.8	128	37.8	196	57.8	15	4.4	239	70.5	85	25.1	15	4.4	15	4.4	302	89.1	22	6.5																						
	シミュレーション技術	1)クライアント(患者)との対人関係	258	91.2	9	3.2	16	5.7	56		323	95.3	4	1.2	12	3.5	188	55.5	137	40.4	14	4.1	206	60.8	119	35.1	14	4.1	11	3.2	307	90.6	21	6.2																						
		2)家族・外来者との対人関係	250	88.3	17	6.0	16	5.7	56		317	93.5	10	2.9	12	3.5	179	52.8	145	42.8	15	4.4	212	62.5	114	33.6	13	3.8	23	6.8	295	87.0	21	6.2																						
		3)必要に応じた関係者間での協調	231	81.6	36	12.7	16	5.7	56		307	90.6	20	5.9	12	3.5	147	43.4	176	51.9	16	4.7	216	63.7	111	32.7	12	3.5	47	13.9	271	79.9	21	6.2																						
		4)文化・言語の違いを越えた対人関係	143	50.5	118	41.7	22	7.8	56		285	84.1	41	12.1	13	3.8	169	49.9	155	45.7	15	4.4	198	58.4	125	36.9	16	4.7	54	15.9	266	78.5	19	5.6																						
		5)コミュニケーション困難な人々への対応	230	81.3	35	12.4	18	6.4	56		307	90.6	19	5.6	13	3.8	148	43.7	175	51.6	16	4.7	222	65.5	105	31.0	12	3.5	35	10.3	281	82.9	23	6.8																						
	ボディメカニクス	1)よい姿勢の保持方法	252	89.0	15	5.3	16	5.7	56		325	95.9	2	0.6	12	3.5	198	58.4	128	37.8	13	3.8	195	57.5	129	38.1	15	4.4	7	2.1	311	91.7	21	6.2																						
		2)看護実践時のボディメカニクス原理の活用	246	86.9	21	7.4	16	5.7	56		325	95.9	2	0.6	12	3.5	186	54.9	139	41.0	14	4.1	198	58.4	127	37.5	14	4.1	9	2.7	308	90.9	22	6.5																						
	教育技術	1)指導内容に応じた教育技法	195	68.9	68	24.0	20	7.1	56		297	87.6	29	8.6	13	3.8	106	31.3	215	63.4	18	5.3	242	71.4	82	24.2	15	4.4	51	15.0	267	78.8	21	6.2																						
2)対象に応じた教育技法		202	71.4	62	21.9	19	6.7	56		295	87.0	31	9.1	13	3.8	108	31.9	214	63.1	17	5.0	236	69.6	89	26.3	14	4.1	52	15.3	266	78.5	21	6.2																							
3)教材作成の方法		172	60.8	90	31.8	21	7.4	56		273	80.5	53	15.6	13	3.8	109	32.2	212	62.5	18	5.3	227	67.0	97	28.6	15	4.4	51	15.0	267	78.8	21	6.2																							
4)既存教材の活用方法		175	61.8	86	30.4	22	7.8	56		281	82.9	44	13.0	14	4.1	109	32.2	210	61.9	20	5.9	224	66.1	99	29.2	16	4.7	54	15.9	263	77.6	22	6.5																							

V看護ケアシステムに関する技術

枠組み	大項目	中項目	A																								B						C												D						E					
			日頃の指導内容												基礎教育での指導期待内容						無免許でも実施可能と思うもの						指導下のみで実施可能と思うもの						見学に留めた方がよいと思うもの																							
			○		×		不明		非該当		○		×		不明		○		×		不明		○		×		不明		○		×		不明																							
			実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%																						
看護ケアシステムに関する技術	物品管理	1)滅菌物品の管理	202	71.4	65	23.0	16	5.7	56		293	86.4	34	10.0	12	3.5	81	23.9	243	71.7	15	4.4	170	50.1	152	44.8	17	5.0	151	44.5	172	50.7	16	4.7																						
		2)常備薬品の管理	170	60.1	97	34.3	16	5.7	56		274	80.8	52	15.3	13	3.8	66	19.5	256	75.5	17	5.0	151	44.5	171	50.4	17	5.0	175	51.6	149	44.0	15	4.4																						
		3)医療機器の管理	187	66.1	79	27.9	17	6.0	56		270	79.6	56	16.5	13	3.8	67	19.8	255	75.2	17	5.0	150	44.2	171	50.4	18	5.3	176	51.9	149	44.0	14	4.1																						
		4)看護用品・リネン類の管理	218	77.0	48	17.0	17	6.0	56		281	82.9	45	13.3	13	3.8	120	35.4	203	59.9	16	4.7	167	49.3	155	45.7	17	5.0	132	38.9	192	56.6	15	4.4																						
	看護管理	1)医療・病棟等施設の管理	146	51.6	118	41.7	19	6.7	56		256	75.5	70	20.6	13	3.8	45	13.3	277	81.7	17	5.0	101	29.8	220	64.9	18	5.3	233	68.7	93	27.4	13	3.8																						
		2)診察・看護記録類の管理	174	61.5	90	31.8	19	6.7	56		276	81.4	50	14.7	13	3.8	39	11.5	282	83.2	18	5.3	105	31.0	216	63.7	18	5.3	230	67.8	96	28.3	13	3.8																						
		3)看護ケアシステムの組織化と活動	146	51.6	118	41.7	19	6.7	56		270	79.6	56	16.5	13	3.8	42	12.4	280	82.6	17	5.0	99	29.2	221	65.2	19	5.6	233	68.7	93	27.4	13	3.8																						
	チーム医療	1)チーム医療における看護職の活動	206	72.8	56	19.8	21	7.4	56		313	92.3	14	4.1	12	3.5	82	24.2	242	71.4	15	4.4	180	53.1	144	42.5	15	4.4	134	39.5	187	55.2	18	5.3																						
		2)チーム医療における個人の役割	192	67.8	69	24.4	22	7.8	56		307	90.6	20	5.9	12	3.5	84	24.8	240	70.8	15	4.4	178	52.5	147	43.4	14	4.1	135	39.8	185	54.6	19	5.6																						
	連携医療	1)関係機関との連携の中での看護職の活動	180	63.6	83	29.3	20	7.1	56		307	90.6	20	5.9	12	3.5	64	18.9	260	76.7	15	4.4	135	39.8	187	55.2	17	5.0	192	56.6	131	38.6	16	4.7																						
		2)専門職者間での連携システムの組織化と活動	164	58.0	98	34.6	21	7.4	56		300	88.5	27	8.0	12	3.5	61	18.0	263	77.6	15	4.4	123	36.3	199	58.7	17	5.0	206	60.8	117	34.5	16	4.7																						
		3)非専門職者との連携システムの組織化と活動	136	48.1	125	44.2	22	7.8	56		286	84.4	41	12.1	12	3.5	66	19.5	258	76.1	15	4.4	115	33.9	207	61.1	17	5.0	211	62.2	112	33.0	16	4.7																						
	情報技術	1)利用電子機器への対応	81	28.6	179	63.3	23	8.1	56		228	67.3	99	29.2	12	3.5	77	22.7	247	72.9	15	4.4	117	34.5	206	60.8	16	4.7	211	62.2	110	32.4	18	5.3																						
		2)開発された関係情報の活用	69	24.4	190	67.1	24	8.5	56		221	65.2	105	31.0	13	3.8	71	20.9	253	74.6	15	4.4	113	33.3	211	62.2	15	4.4	214	63.1	106	31.3	19	5.6																						

表2 看護基礎教育の過程で必要な看護技術と教育の可能性
I 生活過程に関する援助技術(生活行動への援助技術)

枠 組 み	大 項 目	中 項 目	基礎看護学	小児看護学	成人看護学	老年看護学	精神看護学	母性看護学	在宅・地域看護学	全領域対象	特定領域対象	助産領域対象
生活過程に関する援助技術	身体 の 清 潔 ・ 整 容 ・ 更 衣	1)望ましい身だしなみ	*	○	*	○	*	○	○	◆		
		2)歯磨き	*	*	*	○	○	○	○	◆		
		3)義歯の手入れ	△	○	○	*	○	×	○	◆	◆	
		4)含嗽	*	*	*	○	○	○	○	◆		
		5)全身清拭	*	○	*	○	○	○	○	◆		
		6)洗髪	*	○	*	○	○	○	○	◆		
		7)沐浴	×	*	×	×	○	△	○	◆	◆	
		8)入浴	*	○	*	*	○	○	○	◆		
		9)陰部・肛門部洗浄	*	*	*	○	○	△	○	◆		
		10)衣服の着脱	*	*	*	*	○	○	○	◆		
	排 泄	1)健康の維持・増進のための援助	△	*	*	*	*	△	*	◆		
		2)床上排泄援助(便器・尿器使用)	*	○	*	○	○	×	○	◆		
		3)ポータブルトイレ使用による排泄援助	*	○	*	*	○	×	○	◆		
		4)おむつ交換	*	*	*	*	○	△	○	◆		
		5)排泄異常時の対応										
		①摘便	△	○	*	*	○	○	○	◆		
		②浣腸	*	*	*	○	○	○	○	◆		
	③導尿	*	○	*	○	○	○	○	◆			
	④留置カテーテル挿入中の看護	*	○	*	○	×	×	○	◆			
	⑤人工肛門の看護	×	×	*	×	×	×	○	◆			
	⑥人工膀胱の看護	×	×	*	×	×	×	○	◆			
	⑦尿失禁時の看護	△	○	*	*	○	△	○	◆			
	食 事 ・ 養 養	1)健康の維持・増進のための援助	△	*	*	*	○	△	*	◆		
		2)食事摂取援助・経口的摂取	*	*	*	*	*	×	○	◆		
	起 居 ・ 体 位 変 換 ・ 移 動	3)食事摂取困難時の対応										
①経管栄養法		△	○	*	○	○	×	○	◆			
環 境 調 整	②麻痺・嚥下困難などの状況下での摂取方法	△	○	*	*	×	×	○	◆			
	1)健康の維持・増進のための運動援助	△	○	*	*	*	△	*	◆			
	2)臥位から座位とその関連行動	*	*	*	○	○	○	○	◆			
	3)ベッドからの離床とその関連行動	*	○	*	○	○	○	○	◆			
	4)必要な体位変換と良肢位保持	*	○	*	○	○	○	○	◆			
	5)車椅子への移乗・移動	*	○	*	○	○	○	○	◆			
	6)ストレッチャーへの移乗・移動	*	○	*	○	○	○	○	◆			
	7)歩行介助(器具使用を含む)	*	○	*	*	×	×	○	◆			
	8)運動・訓練促進の援助	*	○	*	*	×	×	○	◆			
9)補装具装着技術	△	○	*	×	×	×	○	◆				
休 息 眠	1)生活環境の調整	*	*	*	*	*	*	*	◆			
	2)病床の準備	*	*	*	○	○	○	○	◆			
学 宗 教 習	3)病室の整備	*	*	*	○	○	○	○	◆			
	4)生活空間の整備	*	*	*	○	○	○	*	◆			
人 の 誕 生 ・ 育 成 過 程 に 関 わ る 援 助	1)睡眠のための環境整備	*	*	*	*	*	○	○	◆			
	2)入眠のための看護	*	*	*	*	*	○	○	◆			
	1)精神的欲求を満たす方法	*	○	*	*	*	○	○	◆			
	2)必要に応じた学習継続の援助	△	*	*	*	*	○	*	◆			
	3)学習環境の調整	△	*	*	×	×	○	*	◆			
	1)受胎調節指導技術	×	×	×	×	×	*	○		◆	◆	
	2)新生児家庭訪問指導	×	△	×	×	×	*	*		◆	◆	
	3)妊婦計測	×	×	×	×	×	*	×		◆	◆	
	4)新生児計測	×	×	×	×	×	*	○		◆	◆	
	5)乳房マッサージ	×	×	×	×	×	*	○		◆	◆	
	6)悪露交換	×	×	×	×	×	*	×		◆	◆	
	7)授乳・調乳指導	×	*	×	×	×	△	○		◆	◆	
	8)離乳食の援助	×	*	×	×	×	×	○		◆	◆	
9)愛着形成への援助	×	*	×	×	*	△	○		◆	◆		
10)発達課題への取り組みへの援助	×	*	×	×	*	△	○		◆	◆		
11)基本的生活習慣形成	×	*	×	×	○	×	*		◆	◆		
12)小児期の遊びの援助	×	*	×	×	×	×	*		◆	◆		
13)親の役割習得への援助	×	*	×	×	×	△	*		◆	◆		
る に 活 日 常 生 活 に 関 わ る 援 助	1)死を迎える人への援助	*	*	*	*	×	○	*	◆		◆	
	2)臨終を迎える人の家族への援助	△	*	*	*	×	○	*	◆		◆	
る に 活 日 常 生 活 に 関 わ る 援 助	3)死後の遺体への対応	*	○	*	○	×	○	○	◆		◆	
	1)苦痛予防の看護	*	*	*	*	*	*	○	◆		◆	
る に 活 日 常 生 活 に 関 わ る 援 助	2)苦痛緩和の看護	*	*	*	*	*	*	○	◆		◆	
	1)社会復帰過程における身体・心理面の調整方法	*	○	*	*	*	×	*	◆		◆	
	2)社会復帰のために必要な連携	×	○	*	*	*	×	*	◆		◆	
る に 活 日 常 生 活 に 関 わ る 援 助	3)社会資源の活用方法	×	○	*	*	*	*	*	◆		◆	

・当該領域の看護学で取り上げられる技術：*印
・既修(習)内容となる技術：○印
・他の領域の教育内容として期待する技術：×印
・当該領域の内容を中心として発展的な学修となる技術：△印

枠 組 み	大 項 目	中 項 目	基礎看護学	小児看護学	成人看護学	老年看護学	精神看護学	母性看護学	在宅・地域看護学	全領域対象	特定領域対象	助産領域対象	
生 活 と 治 療 ・ 看 護 の 過 程 に 必 要 な 技 術	ヘル ス ア ス セ ス メ ン ト に 関 わ る 技 術	1)健康歴聴取	*	*	*	*	*	○	*	◆			
		2)フィジカルアセスメント	*	*	*	*	*	○	○	◆			
		3)発達アセスメント	*	*	*	*	*	○	*	◆			
		4)全身状態の観察	*	*	*	*	*	○	○	◆			
		5)異常状態の観察	△	*	*	*	*	○	○	◆			
		6)測定技術											
		①身体計測	*	*	*	○	○	○	○	◆			
		②生体情報の測定											
		・体温測定	*	*	*	○	○	○	○	◆			
		・呼吸測定	*	*	*	○	○	○	○	◆			
		・呼吸音聴取	*	*	*	○	○	○	○	◆		◆	
		・心音聴取	*	*	*	○	○	*	○	◆		◆	
		・血圧測定	*	*	*	○	○	○	○	◆			
		・脈拍心拍数の測定	*	*	*	○	○	*	○	◆		◆	
	・CVP測定	×	×	*	○	×	×	×	◆				
	・患者監視装置によるモニタリング	×	×	*	○	×	×	×	◆				
	③血糖値測定	×	○	*	○	×	○	○	◆				
	④尿比重測定	*	○	*	○	×	○	×	◆				
	面接技術	1)健康問題対処に関する面接	*	*	*	*	*	○	*	◆			
	記 録 ・ 報 告	1)健康歴の記録	*	*	*	*	*	○	*	◆			
		2)看護計画立案	*	*	*	*	*	○	*	◆			
		3)経過記録	*	○	*	*	*	○	*	◆			
		4)電子カルテ使用による記録	△	○	△	×	×	○	×	◆			
		5)必要な治療に関する報告	*	○	*	*	*	○	○	◆			
		6)必要な看護に関する報告	*	○	*	*	*	○	○	◆			
		7)クライアント(患者)への必要な報告・説明	*	○	*	*	*	○	○	◆			
	感 染 予 防 ・ 危 険 か ら の 防 護	1)感染予防											
		①手洗い	*	○	*	*	×	○	○	◆			
		②ガウンテクニック	*	○	*	*	×	○	○	◆			
		③滅菌物の取り扱い	*	○	*	*	×	○	○	◆			
		④隔離	*	○	*	*	*	○	○	◆			
		⑤医療廃棄物の処理	*	○	*	*	×	○	○	◆			
		⑥汚物の取り扱い	*	○	*	*	×	○	○	◆			
		2)安全の保持											
		①転倒・転落防止	*	*	*	*	*	×	*	◆			
		②クライアント(患者)の確認行為	*	○	*	*	*	×	○	◆			
		③クライアント(患者)の暴行への対処	×	△	×	*	*	×	×	◆			
		④微生物汚染への対処	△	○	*	*	×	×	*	◆			
		3)問題行動への対応											
		①適切な抑制	×	○	*	*	*	×	×	◆			
	②問題行動回避への対応	×	○	*	*	*	×	○	◆				
	4)災害に関する対応												
①火災時の対応	*	○	*	*	×	○	*	◆					
②地震時の対応	*	○	*	*	×	○	*	◆					
③労働災害時の対応	×	○	△	×	×	○	*	◆		◆			
④災害後遺症に関する対応	△	*	△	×	△	○	*	◆					
検 査 ・ 検 体 採 取	1)検体採取												
	①採尿	*	*	○	○	○	○	×	◆				
	②採便	*	○	○	○	○	○	×	◆				
	③痰採取	*	○	○	○	○	×	×	◆				
	④採血	*	*	*	○	○	○	×	◆				
	⑤培養検体採取	×	○	*	○	×	○	×	◆				
	2)穿刺												
	①骨髄穿刺時の援助	×	*	*	×	×	×	×	◆				
	②胸腔穿刺時の援助	×	○	*	×	×	×	×	◆				
	③腰椎穿刺時の援助	△	*	*	×	×	×	×	◆				
	④腹腔穿刺時の援助	×	○	*	×	×	×	×	◆				
	3)生理学的検査:心電図検査	×	○	*	○	×	×	×	◆				
	4)診断過程に必要な特殊検査												
	①内視鏡検査時の援助	×	×	*	○	×	×	×	◆				
②各種X線検査時の援助	△	×	*	○	×	×	×	◆					
5)検査結果の入手・解読と対応	×	○	*	○	×	○	○	◆					
援 へ 過 診 助 の 程 察	1)診察過程への援助	*	*	*	○	*	○	○	◆				
	2)診察後の患者への対応	*	*	*	○	*	○	○	◆				
わ 入 る 退 院 援 助 に 関 る	1)入院にあたっての患者・家族への対応	*	*	*	*	*	○	○	◆				
	2)入院時オリエンテーション	*	*	*	*	*	○	×	◆				
	3)退院後の生活指導	*	*	*	*	*	△	×	◆				
	4)在宅での看護・介護指導	△	*	*	*	*	×	*	◆				
	5)社会資源の活用と調整	△	*	*	*	*	△	*	◆				

枠組み	大項目	中項目	基礎看護学	小児看護学	成人看護学	老年看護学	精神看護学	母性看護学	在宅・地域看護学	全領域対象	特定領域対象	助産領域対象	
治療	与薬と管理	1)与薬	*	*	*	○	*	○	○	◆			
		①経口与薬	*	*	*	○	*	○	○	◆			
		②舌下錠与薬	*	○	*	○	○	○	○	◆			
		③坐薬	*	*	*	○	○	○	○	◆			
		④軟膏塗布	*	○	*	○	○	○	○	◆			
		⑤点眼	*	○	*	*	×	○	○	◆			
		⑥点鼻	*	○	*	×	×	○	×	◆			
		⑦点耳	*	○	*	×	×	○	×	◆			
		2)注射	*	○	*	○	○	○	×	◆			
		①皮内注射	*	○	*	○	○	○	×	◆			
		②皮下注射	*	○	*	○	○	○	×	◆			
		③筋肉注射	*	○	*	○	○	○	×	◆			
		④静脈内注射	△	○	*	○	×	○	○	◆			
		⑤中心静脈内注射時の管理	△	○	*	○	×	×	○	◆			
		⑥硬膜外注入時の援助	×	×	*	×	×	○	×	◆			
	⑦自己注射の指導	×	○	*	○	×	×	○	◆				
	⑧輸液時の援助・管理	△	*	*	○	×	○	○	◆				
	⑨輸血時の援助・管理	△	○	*	○	×	○	×	◆				
	3)薬品管理	*	*	*	*	○	○	×	◆				
	①水薬・坐薬	△	○	*	○	○	○	×	◆				
	②麻薬	*	○	*	○	○	○	×	◆				
	③劇薬	*	○	*	○	○	○	×	◆				
	④毒薬	*	○	*	○	○	○	×	◆				
	⑤特殊薬(抗癌剤など)	△	○	*	×	×	○	×	◆				
	処置に関する援助技術	処置	1)呼吸・循環器	*	*	*	○	×	○	○	◆		◆
			①気道確保	*	*	*	○	×	○	○	◆		◆
			②人工呼吸	*	*	*	○	×	○	○	◆		◆
			③体外式心マッサージ	*	*	*	○	×	○	×	◆		◆
			④体位排痰法	×	*	*	*	×	×	○	◆		◆
			⑤吸入療法・ネブライザー	*	*	*	*	×	×	○	◆		◆
			⑥酸素吸入	*	*	*	*	×	○	*	◆		◆
			⑦気管内吸引	△	○	*	○	×	○	○	◆		◆
			⑧気管切開時の看護	×	○	*	○	×	×	○	◆		◆
			⑨気管カニューレの交換	×	×	*	○	×	×	○	◆		◆
			⑩レスピレーター装着時の看護	×	×	*	○	×	×	○	◆		◆
			⑪エアバックによる加圧換気	×	×	*	○	×	×	×	◆		◆
			⑫心停止を含む危篤時の看護	△	○	*	○	×	×	×	◆		◆
			⑬ペースメーカー装着時の看護	×	○	*	○	×	×	○	◆		◆
			⑭除細動器操作	×	○	*	○	×	×	×	◆		◆
⑮温・冷罨法		*	*	*	*	○	○	○	◆		◆		
2)腎・泌尿器		×	○	*	○	×	×	○	◆		◆		
①膀胱洗浄		×	×	*	○	×	×	*	◆		◆		
②透析シャント管理・指導		×	×	*	○	×	×	*	◆		◆		
③自己腹膜灌流管理・指導		×	×	*	○	×	×	*	◆		◆		
3)運動器		×	×	*	○	×	×	×	◆		◆		
①シーネ固定		×	×	*	○	×	×	×	◆		◆		
②牽引		×	×	*	○	×	×	×	◆		◆		
③ギプス装着患者の看護		×	×	*	○	×	×	×	◆		◆		
4)消化器		×	×	*	○	×	×	×	◆		◆		
①胃洗浄		×	×	*	○	×	×	×	◆		◆		
②腸洗浄		×	×	*	○	×	×	×	◆		◆		
5)皮膚・感覚器		*	○	*	*	×	×	*	◆		◆		
①褥創のケア		×	*	*	○	×	×	○	◆		◆		
②糜爛皮膚の処置		×	○	*	○	×	×	×	◆		◆		
③洗眼		×	○	*	○	×	×	×	◆		◆		
④鼻洗		×	○	*	×	×	×	×	◆		◆		
6)救急処置時の援助		△	*	*	○	×	○	○	◆		◆		
周手術期の看護		1)手術前の看護	×	*	*	○	×	×	×	◆		◆	
		2)手術部位のケア	×	×	*	○	×	×	×	◆		◆	
		3)手術直後の看護	×	*	*	○	×	×	×	◆		◆	
		4)術後の挿入カチューブ類の管理	×	×	*	○	×	×	×	◆		◆	
		5)手術創のケア	×	×	*	○	×	×	×	◆		◆	
		6)手術時の手洗い	×	×	*	×	×	×	×	◆		◆	
	7)手術室無菌物の取り扱い	×	×	*	×	×	×	×	◆		◆		
う治療に伴	1)放射線治療過程の看護	×	×	*	○	×	×	×	◆		◆		
	2)化学療法過程の看護	×	*	*	○	×	×	×	◆		◆		
	3)移植手術に関わる看護	×	×	*	○	×	×	×	◆		◆		
	4)透析療法に関わる看護	×	×	*	○	×	×	*	◆		◆		

枠組み	大項目	中項目	基礎看護学	小児看護学	成人看護学	老年看護学	精神看護学	母性看護学	在宅・地域看護学	全領域対象	特定領域対象	助産領域対象	
治療・処置に関する援助技術	周産期に伴う看護	1) 診断技術											
		① 妊娠期の診断技術と対応	×	×	×	×	×	×	×			◆	
		② 分娩期の診断技術と対応	×	×	×	×	×	×	×			◆	
		③ 産褥期の診断技術と対応	×	×	×	×	×	△	×			◆	
		④ 新生児の診断と観察法	×	×	×	×	×	△	×			◆	
		⑤ 乳房の診断と対応技術	×	×	×	×	×	△	×			◆	
		2) 分娩介助技術											
		① 正常分娩過程の介助	×	×	×	×	×	×	×				◆
		② 出生直後の新生児の看護	×	×	×	×	×	×	×				◆
		3) 異常分娩時の補助											
		① 異常出血への救急処置	×	×	×	×	×	×	×				◆
		② 胎児・胎盤娩出時および後の処置	×	×	×	×	×	×	×				◆
		4) 保健指導											
		① 妊娠中毒予防のための保健指導	×	×	×	×	×	*	*		◆		◆
5) 記録・報告													
① 助産記録	×	×	×	×	×	×	×				◆		
② 分娩監視装置解説	×	×	×	×	×	*	×				◆		

Ⅳ 看護の実践過程に必要な技術

枠組み	大項目	中項目	基礎看護学	小児看護学	成人看護学	老年看護学	精神看護学	母性看護学	在宅・地域看護学	全領域対象	特定領域対象	助産技術
看護の実践過程に必要な技術	技術開程	1) 問題解決思考に基づく看護行為の展開	*	*	*	*	*	○	*	◆		
		2) 問題解決思考に基づくケース看護の展開	*	*	*	*	*	○	*	◆		
	コミュニケーション技術	1) クライアント(患者)との対人関係	*	*	*	*	*	○	*	◆		
		2) 家族・外来者との対人関係	*	*	*	*	*	○	*	◆		
		3) 必要に応じた関係者間での協調	*	*	*	*	*	○	*	◆		
		4) 文化・言語の違いを越えた対人関係	×	×	△	△	*	○	*	◆		
		5) コミュニケーション困難な人々への対応	*	*	*	*	*	○	*	◆		
		6) 病気・障害受容への援助	×	*	*	*	*	○	*	◆		
	クニメデボスツカイ	1) よい姿勢の保持方法	*	○	○	○	○	△	○	◆		
		2) 看護実践時のボディメカニクス原理の活用	*	○	○	○	○	○	○	◆		
	教育技術	1) 指導内容に応じた教育技法	*	*	*	*	*	○	*	◆		
		2) 対象に応じた教育技法	*	*	*	*	*	△	*	◆		
		3) 教材作成の方法	*	*	*	*	*	○	*	◆		
		4) 既存教材の活用方法	*	*	*	*	*	○	○	◆		

Ⅴ 看護ケアシステムに関する技術

枠組み	大項目	中項目	基礎看護学	小児看護学	成人看護学	老年看護学	精神看護学	母性看護学	在宅・地域看護学	全領域対象	特定領域対象	助産領域対象
看護ケアシステムに関する技術	物品管理	1) 滅菌物品の取り扱いと管理	*	○	*	○	○	○	×	◆		
		2) 常備薬品の取り扱いと管理	*	○	*	○	○	○	×	◆		
		3) 医療機器の取り扱いと管理	*	○	*	○	○	○	×	◆		
		4) 看護用品・リネン類の取り扱いと管理	*	○	○	○	○	○	×	◆		
	理看護管	1) 医療・病棟等施設の管理	△	○	△	○	*	○	×	◆		
		2) 診察・看護記録類の管理	△	○	△	○	*	○	×	◆		
		3) 看護ケアシステムの組織化と活動	△	○	△	○	△	○	△	◆		
	画の療ムチ参へ医	1) チーム医療における看護職の活動	△	*	*	*	*	○	*	◆		
		2) チーム医療における個人の役割	△	*	*	△	*	○	*	◆		
	くスの療保リテ連・健ム携福・ツシ社医	1) 関係機関との連携の中での看護職の活動	△	*	*	*	*	○	△	◆		
		2) 専門職者間での連携システムの組織化と活動	△	*	*	*	△	○	△	◆		
		3) 非専門職者との連携システムの組織化と活動	△	*	*	*	△	○	△	◆		
	参へ技通情画の術信報	1) 利用電子機器への対応	△	○	△	△	△	○	×	◆		
		2) 開発された関係情報の活用	△	○	△	○	△	○	×	◆		

枠組み	大項目	中項目	基礎看護学	小児看護学	成人看護学	老年看護学	精神看護学	母性看護学	在宅・地域看護学	全領域対象	特定領域対象	助産領域対象	
健康生活維持に関する課題への対応技術	身体的課題への対応	1)呼吸・循環の障害による症状への対処											
		①呼吸困難	x	*	*	o	x	x	o	◆			
		②動悸	x	o	*	o	x	x	o	◆			
		③血圧異常	x	o	*	o	x	x	o	◆			
		④ショック	x	o	*	o	x	x	o	◆			
		⑤末梢循環不全	x	o	*	o	x	x	o	◆			
		2)栄養代謝の障害による症状への対処											
		①嚥下困難	x	o	*	*	x	x	o	◆			
		②下痢	x	*	*	o	x	x	o	◆			
		③便秘	x	*	*	*	o	△	o	◆			
		④腹部膨満	x	o	*	o	o	x	o	◆			
		⑤嘔気・嘔吐	x	*	*	o	o	△	o	◆			
		⑥血糖異常	x	o	*	o	x	o	o	◆			
		⑦肥満	x	o	*	o	x	△	o	◆			
		3)防衛機能の障害による症状への対処											
		①易感染	x	o	*	*	o	o	o	◆			
		②発熱	x	*	*	*	o	o	o	◆			
		③痒み	x	o	*	*	o	x	o	◆			
		4)内部環境調節機能障害による症状への対処											
		①尿量・尿質の異常	x	o	*	o	o	o	o	◆			
		②浮腫(腹水)	x	o	*	o	o	o	o	◆			
		③脱水	x	*	*	*	o	o	o	◆			
		④電解質のアンバランス	x	o	*	*	o	o	o	◆			
		5)感覚・認知機能の障害による症状への対処											
		①疼痛	x	*	*	*	o	△	o	◆			
		②知覚障害	x	o	*	o	o	x	o	◆			
		③視力障害	x	o	*	*	o	x	o	◆			
		④聴力障害	x	o	*	*	o	x	o	◆			
		⑤意識障害	x	o	*	o	x	x	o	◆			
		⑥失行・失認	x	o	*	*	x	x	o	◆			
		⑦知能の障害	x	x	x	*	x	x	o	◆			
		⑧頭蓋内圧亢進	x	x	*	o	x	x	o	◆			
		6)運動機能障害による症状への対処											
		①運動麻痺	x	o	*	*	x	x	o	◆			
		②四肢の切断	x	x	*	o	x	x	o	◆			
		③振戦	x	o	*	*	x	x	o	◆			
		④拘縮	x	o	*	*	x	x	o	◆			
		7)言語障害による症状への対処											
		①構音障害	x	o	*	*	x	x	o	◆			
		②失語症	x	o	*	*	x	x	o	◆			
		8)性・生殖機能障害による症状への対処	x	x	*	x	*	△	o	◆		◆	
		9)精神症状や状態への対処											
		①幻覚妄想	x	x	x	x	*	x	o	◆			
		②抑うつ状態	x	x	*	*	*	△	o	◆			
		③そう状態	x	x	x	x	*	x	o	◆			
		④衝動行為	x	x	x	x	*	x	o	◆			
		⑤混乱状態	x	x	x	x	*	x	o	◆			
		⑥痴呆	x	x	x	*	*	x	o	◆		◆	
		⑦せん妄	x	x	*	*	*	x	o	◆			
		⑧不安状態	x	*	*	*	*	x	o	◆			
⑨ひきこもり状態	x	x	*	*	*	x	o	◆					
⑩拒否(拒食、拒薬)	x	x	x	*	*	o	o	◆					
⑪攻撃的行為	x	x	x	*	*	x	o	◆					
⑫強迫行為	x	x	x	x	*	x	o	◆					
⑬操作・試し行為	x	x	x	x	*	x	o	◆					
⑭自傷・自殺念慮	x	x	x	x	*	x	o	◆					
⑮障害を持つ子どもへの援助	x	*	x	x	x	x	o	◆					
のレの活日	1)生活環境の変化への対処	△	*	*	*	△	*	*	◆		◆		
対ス過常	2)役割の変化への対処	△	*	*	*	△	*	*	◆		◆		
ヘト程生	3)家族機能の変化への対処	△	*	*	*	△	*	*	◆		◆		
へ危	1)身体像の変化への対処	x	*	*	*	△	*	*	◆		◆		
の機	2)病名の告知への対処	x	*	*	o	△	o	*	◆				
的対	3)死・別離への対処	x	*	*	*	△	o	*	◆				
処状	4)暴力・虐待への対処	x	*	*	*	△	△	*	◆				
況	5)事故・災害への対処	△	*	*	x	△	o	*	◆				
権	1)自己決定のプロセスへの援助	*	*	*	*	*	*	*	◆		◆		
護	2)プライバシーの保護	*	*	*	o	*	o	*	◆				
利	3)情報開示	*	*	*	o	*	o	o	◆				
擁													
応に	1)地区診断	x	x	x	x	x	x	*	◆				
地	2)地域における保健計画立案・評価	x	x	x	x	x	x	*	◆				
域	3)学童の健康管理	x	*	x	x	x	x	*	◆				
す	4)労働環境のアセスメント	x	x	x	x	x	x	*	◆				
康に	5)セルフ・ヘルプグループの育成と支援	x	x	*	x	△	o	*	◆				
る													
問													
お													
対													
題													
け													